

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 27 年 6 月 1 日

**「特発性間質性肺炎」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。**

信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3163
課題名	特発性間質性肺炎 (idiopathic interstitial pneumonias; IIPs) における臨床・画像・病理を含むデータベースの構築と臨床疫学的検討
研究機関	信州大学医学部附属病院、浜松医科大学附属病院など
研究責任者	信州大学医学部附属病院 (呼吸器・感染症・アレルギー内科 山本 洋)
研究実施期間	平成 27 年 6 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	特発性間質性肺炎 (IIPs) の正確な疾患疫学や臨床像を明らかにする重要な意義をもつ、全国多施設共同研究です。
対象患者様	平成 21 年 4 月 1 日から 26 年 3 月 31 日の期間に当院で、慢性型特発性間質性肺炎と診断され、外科的肺生検を受けられた方。
利用カルテ情報	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、画像、病理標本など
その他	この研究は、厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業『びまん性肺疾患に対するエビデンスを構築する新規戦略的研究』における大規模研究です。

**既存の検体と診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へお名前や個人情報がでることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究に検体を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

この研究でご自分の検体、診療記録の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 呼吸器・感染症・アレルギー内科 山本 洋 (電話: 37-2631)